

**令和7年度
一般財団法人松本市芸術文化振興財団
事業概要書**

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

第1 財団運営の基本方針

1 所管業務

指定管理者として公の施設5館の管理運営を行います。

各施設ごと重点目標を定め、施設の強みを活かしながら幅広いジャンルの事業を実施することで、質の高い水準の芸術文化に親しむ機会を市民に提供します。

まつもと市民芸術館については、令和7年3月から第2期大規模改修工事が始まり、10月から令和9年3月末まで主ホールが閉鎖になります。利用可能なスペースを有効に活用することで、変わらず市民に足を運んでもらえるよう取り組みます。

また、国が令和5年3月に文化芸術推進基本計画を改訂したことを踏まえ、令和6年に松本市文化芸術推進基本計画の一部改訂が行われました。新たな視点を加えた、松本市の文化芸術施策に沿った取り組みを行います。

施設名	管理形態	指定管理の区分		
松本市美術館	一体管理	令和4年4月1日 から 9年3月31日まで (5年間)	特命指定 (非公募)	委託料方式
松本市梓川アカデミア館				
松本市音楽文化ホール	一体管理	令和5年4月1日 から 10年3月31日まで (5年間)	特命指定 (非公募)	利用料金制 委託料方式 併用
まつもと市民芸術館				
松本市波田文化センター				

2 財団の組織強化

経営の安定化

会計・税務事務を適正に執り行うため、引き続き税理士など専門家からの支援を受けるとともに、職員のコンプライアンス意識の高揚やコスト意識向上を図るための研修を実施します。

事業の実施にあたっては、事業収入の向上や補助金などの獲得による収入の拡充を図り、健全な運営を目指します。

財団改革

松本市の「外郭団体等への市の関与のあり方の基本方針」に基づき、行政の関与を必要最小限とするため、令和6年度からまつもと市民芸術館への市職員の配置を廃止しました。財団の自主性、自立性を高めるため、適正な人材配置、業務プロセスの構築などにより機動的な組織整備を実現していきます。また、各種労働関係法に適切に対応するため、社会保険労務士のアドバイスを受けながら、制度、規則、規程等の見直しを適宜行います。

連携強化

評議員会でご指摘いただいた施設間連携については、令和7年4月1日から財団のホームページをリニューアルし、指定管理施設5館の開催事業について一覧で見れるように改修を行いました。また、各施設のデジタルサイネージからも5館それぞれの情報を発信します。そのほか、財団職員のコミュニケーションを円滑にするため、令和7年3月からグループウェアを導入し、他施設職員のスケジュールや情報が確認でき、業務の効率化も図られています。

アート事業部の設置

令和7年度4月から、財団内にアート事業部を設置します。

松本市が、多様な文化芸術イベントや優れた芸術作品の発信についての検討を行うために有識者で構成した「まちなかアートproject推進会議」から、アートと社会をつなぐ相談支援窓口の設置について、提言を受けました。また、令和6年度に改訂された松本市文化芸術推進計画には、「芸術文化振興財団は、松本市の文化芸術組織として市と連携して文化芸術の発展を図っていく。」という内容が新たに記載されました。

このことを受け、行政主導ではない協働・共創型の文化芸術を推進するアート事業部を、財団内に創設します。

【業務内容】

・相談支援業務	アーティスト、文化芸術活動者、イベント開催者等からの文化芸術活動に係る相談支援
・アーティストバンクの登録・PR	松本市文化振興課と協働で推進
・楽都・まつもとライブ	令和8年度からの予定
・子どもの活動支援	部活動地域移行支援。モデルケースとして施設を活用した財団主催事業を検討
・まちなかアートproject	市内で行われる様々なアート活動を1つのプラットフォームから発信させる。イベントカレンダーの更新、アーティストバンク情報の更新、Instagramの更新、まちなかコラボ店舗更新
・アルプちゃん着ぐるみ貸出し	市から財団へ業務委託
・東アジア文化都市	コーディネーター業務 事業のコーディネートを行う中で、市内の文化芸術活動者、イベント関係者、行政関係者との交流を深め、市民の文化芸術活動の実態やニーズを捉えていくことでアート事業部の役割を確立させていくもの

東アジア文化都市とは・・・

日本・中国・韓国の各国から選ばれた都市が、文化・芸術の交流を通じ相互理解を深める国際的文化事業
2026年開催都市に松本市が選ばれ、市と芸術文化振興財団の共同で実行委員会組織により開催します。

3 財団の組織体制 別紙のとおり

4 職員体制

令和7年4月1日予定

単位:人

施設等	区分	全体統括者	人数	事務的・技術的責任者	人数	企画・調整職	人数	一般職	人数	計
事務局	市	局長	1	次長兼会計課長	1	次長補佐兼会計係長	1			3
	財団							一般事務	2	2
	計		1		1		1		2	5
アート事業部	財団	部長(市民芸術館館長兼務)	(1)	部長補佐(市民芸術館館長補佐兼務)	(1)	コーディネータ	(1)			
	計									
松本市美術館	市			副館長	1	副館長補佐	2	主事	1	4
	財団					ショップ店長	1	一般事務	1	2
	計				1		3		2	6
松本市梓川アカデミア館	市			館長(美術館副館長兼務)	(1)	館長補佐(美術館副館長補佐兼務)	(2)	主事(美術館主事兼務)	(1)	
	財団							一般事務	1	2
	計							学芸員	1	2
松本市音楽文化ホール	財団	館長	1			係長	1	一般事務	6	8
	計		1				1		6	8
まつもと市民芸術館	財団	芸術監督団	(3)	館長補佐	1	プロデューサー	1	一般事務	3	19
		館長	1	舞台技術部長	1	係長	3	企画制作 舞台技術	3 6	
	計		1		2		4		12	
松本市波田文化センター	財団	館長	1			係長	1	一般事務	1	3
	計		1				1		1	3
合計	市		1		2		3		1	7
	財団		3		2		7		24	36
	計		4		4		10		25	43

第2 各施設の事業計画

松本市美術館

1 基本目標

松本市美術館が公立の施設であることを十分認識し、利用者サービスの向上及び施設の適切な維持管理に取り組みます。

美術館が目指す「四つの場」(鑑賞・表現・学習・交流の場)を踏まえた施設の管理運営を行い、美術館が生涯学習の拠点として市民に親しまれ、生きがいと潤いのある市民文化の醸成が図られることを目指します。

〈鑑賞の場〉	美術資料の鑑賞に適した展示環境を創出し、地域や世界の優れた美術作品を身近に鑑賞できる機会の充実
〈表現の場〉	市民の芸術活動の発表や展示ができる表現の場の提供を通して、未来への発展を展望する美術遺産の創成
〈学習の場〉	生涯学習を推進する学習拠点として、各種学習機会を市民に提供し、未来の芸術文化の担い手となる人材の育成を図り芸術文化に親しむ環境づくり
〈交流の場〉	美術館活動を通じて地域に開かれた身近で親しみやすい交流の場、ふれあいの機会の充実

2 令和7年度の重点的な取組み

来館者サービス・施設管理業務

来館者に対するホスピタリティの高い案内・対応を心がけ、あらゆる世代が「また来たい」、「また利用したい」と思っただけの施設運営に努めます。

ア 受付・案内、常設展示室の監視

作品の保護とともに、日常的に接遇研修を行い、親切・丁寧な接客を行います。

イ 貸館業務

円滑な利用に向けた案内を実施します。

ウ 設備管理・保守点検・清掃

作品の保存、利用者が快適に過ごすことができるよう、適正な温湿度管理、清掃などを行います。

エ 来館者サービスの充実

美術館観覧料の料金改定に伴い、電子チケットの販売促進をより強化します。

ミュージアムショップ運営業務

常設・企画展示室に続く第3の展示室と位置づけ、来館者に「来館の記念と愛着をお持ち帰りいただく空間」を目指した企画運営を行います。

ア 心地よい空間づくり

イ 展覧会、イベントなどに連動した企画・販売

ウ 所蔵品・所蔵作家や、地域をテーマとした企画・販売

エ オリジナル商品の開発・販売

環境整備

施設の適正な維持保全を通じて、利用者、観覧者の満足に結びつく環境づくりに努めるとともに、安全管理、災害時の避難誘導體制などの強化にも努めます。

3 利用促進対策

施設管理業務については、来館者アンケートなど利用者の意見を参考に運営改善を図り、リピート利用の促進に努めます。

市の美術館ホームページやSNSの更新などの広報に協力します。

全国巡回の展覧会『草間彌生 版画の世界-反復と増殖』（企画：朝日新聞社）に所蔵作品約340点を出品し、松本市美術館の注目度を高めます。

4 市主催事業との連携強化

コレクション展示、企画展、教育普及事業の実施やPRに協力し、企画力及び集客力の向上に努めます。

美術館事業一覧 (参考:市直営事業のため、財団の収入支出なし)

1 企画展示								
令和7年度の企画展開催にあたり、広報や運営のサポートを中心に積極的な事業協力を行います。								
	事業名	開催期間	見込					A-D 収益
	事業内容		入場者数	収入			支出	
			A 総額 (B+C)	B チケット	C 市委託料 国等補助金	D 支出		
			(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
1	第10回 老いるほど若くなる	4月26日 ~ 6月1日	10,000					
	全国から70歳以上の方を対象に作品を募集する公募展。第10回記念として、応募があった作品をすべて展観するアンデパンダン形式での開催を予定							
2	ロイヤルコペンハーゲン展	7月12日 ~ 9月23日	20,000					
	デンマークとスウェーデンに焦点をあて、19世紀末から20世紀の陶磁器、銀器、ガラス器を中心に、北欧デザインの魅力を紹介							
3	石井柏亭展	10月11日 ~ 12月7日	12,000					
	画家としての石井柏亭の活動に焦点をあて、その全貌をご覧いただくとともに、信州における柏亭の足跡についても顕彰する							
4	サンリオ展	1月21日 ~ 3月29日	30,000					
	サンリオ創業以前の歴史から紐解き、日本が生んだカワイイ文化の成り立ちや、発展について掘り下げる							
計			72,000					
2 常設展示								
草間彌生作品の拡充展示を継続してPRするほか、上條信山・田村一男記念展示室、池上百竹亭コレクションの展示などについても、積極的にPRを行います。								
	事業名	開催期間	見込					A-D 収益
	事業内容		入場者数	収入			支出	
			A 総額 (B+C)	B チケット	C 市委託料 国等補助金	D 支出		
			(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
1	草間彌生 魂のおきどころ	4月1日 ~ 3月下旬						
	常設展示室全スペース利用し、草間彌生作品を展示							
2	上條信山・田村一男記念展示室、池上百竹亭コレクション	4月1日 ~ 3月下旬	142,000					
	年4回展示替えを行い、多様なテーマで収蔵品を紹介							
計			142,000					

3 教育普及(ワークショップ等)

より広い年齢層、市民の芸術文化に対する多様な学習要望に応じ、計画的に幅広い講座を実施し、美術館らしい技術体験の創出を目指すという市直営事業への協力を行います。

	事業名	開催期間	見込					
			入場者数	収入			支出	A-D 収益
	事業内容			A 総額 (B+C)	B チケット	C 市委託料 国等補助金	D 支出	
1	水の街歩きツアー「みずみずしい日常」	5月中 計4回	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	建築家と巡る城下町みずのタイムトラベル							
2	能登の伝統工芸	5月中 8日間程度						
	工芸に関わる被災地支援展示							
	その他数回、企画展に合わせたワークショップを予定(企画検討中)							
合計			214,000					

松本市梓川アカデミア館

1 基本目標

梓川地区の歴史と文化遺産を今に伝える資料展示のほか、松本市西部地区の文化・芸術を通じた生涯学習の拠点として市民に親しまれ、生きがいや潤いのある市民文化の醸成が図られることを目指します。

2 令和7年度の重点的な取組み

事業に関する業務

魅力ある企画展を開催し、アカデミア館の来館者数の増加を図ります。

常設展では、梓川の歴史や文化遺産、昔の生活を紹介する歴史・民俗資料及び地域にゆかりのある芸術家の作品を紹介します。

デザイン性を重視した刊行物を作成し、わかりやすく、目につくようなものを作り、多くの人にアカデミア館の事業の周知を図ります。

施設の運営及び管理に係る業務

親切、丁寧な接客を心掛けるとともに、来館者が気持ちよく利用できるよう、清潔感のある空間を維持します。

教育普及に関する業務

ア 好評を得た未就学児向けのワークショップをはじめ、幅広い年齢層を対象としたワークショップを実施し、美術への関心を高めます。

イ 学校見学や中学・高校生の職場体験等を積極的に受け入れることで、郷土への愛着を育み、館への関心を高めます。

3 利用促進対策

1階アクセスギャラリーを「みんなのアトリエ」として一般開放し、新規ギャラリー利用者につながるきっかけとなるように働きかけます。

小学生の「昔の暮らし」社会科見学を受入れ、地域のボランティア(コンシェルジュ)と子どもたちとの世代間交流を促進していきます。

多くの市民などにお越しいただけるよう、各種メディアやSNSを通じて積極的に広報活動を行います。

また、梓川アカデミア館だより「みんなで梓川アカデミア館へ行こう」を発行し、催事予定、ギャラリーなどの利用案内情報を発信します。

梓川アカデミア館事業一覧（委託料方式のため収入は市の歳入へ）

1 企画展示								
地元ゆかりの作家の企画展及び松本市や長野県内で活躍する画家などを紹介する企画展を開催します。								
	事業名	開催期間	見込					A-D 収益
	事業内容		入場者数	収入			支出	
				A 総額 (B+C)	B チケット	C 市委託料 国等補助金	D 支出	
	企画展 カミジョウミカ展 (サブタイトル未定)	8月23日 ～ 10月19日	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	地元ゆかりの作家の個展を開催予定		300	80	80	0	67	13
	夏休み昆虫展	7月19日 ～ 8月11日	150	0	0	0	0	0
	梓川ゆかりの昆虫や世界の昆虫を展示							
3	防火ポスター入賞作品展 (松本広域消防局)	12月中旬 ～2週間	50	0	0	0	0	0
	松本広域消防局管内の小学生の防火ポ スター入賞作品を展示							
4	市内小中学生 人権啓発ポスター展	1月上旬 ～ 1月下旬	100	0	0	0	0	0
	市内小中学校の児童・生徒の作成した人 権啓発ポスターの作品を展示							
5	第25回信州梓川賞展	2月上旬 ～ 3月上旬	1,500	0	0	0	0	0
	梓川流域の風景・文化・行事を描いた絵 画等の公募展(市委託事業)							
	計		2,100	80	80	0	67	13
2 常設展示								
梓川の歴史や文化遺産、昔の生活を紹介する歴史・民俗資料及び地域にゆかりのある芸術家の作品を紹介 します。								
	事業名	開催期間	見込					A-D 収益
	事業内容		入場者数	収入			支出	
				A 総額 (B+C)	B チケット	C 市委託料 国等補助金	D 支出	
1	常設展示	通年	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	郷土の歴史を伝える歴史資料、民俗資料 のほか、梓川出身の写真家中沢義直氏 の山岳写真、クラシックカメラコレクション の展示							
			1,000	120	120	0	15	105
	洞澤今朝夫 Soul & Body	5月17日 ～ 6月22日	150	常設展示 収入に含 む	0	0	8	8
	アカデミア館所蔵作品を任意のテーマで 選出し、展示							

	事業名	開催期間	見込					
			入場者数	収入			支出	A-D 収益
	事業内容			A 総額 (B+C)	B チケット	C 市委託料 国等補助金	D 支出	
	ACADEMEIA COLLECTION	10月11日	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	アカデミア館所蔵作品を任意のテーマで 選出し、展示	~ 11月16日	150	常設展示 収入に含 む	0	0	8	8
	計		1,300	120	120	0	31	89

3 教育普及(ワークショップ等)

松本市やその周辺地域の伝統文化である七夕人形作り講座や布ぞうり講座などに加え、芸術振興を目的とした各種の教育普及事業を展開していきます。

	事業名	開催期間	見込					
			入場者数	収入			支出	A-D 収益
	事業内容			A 総額 (B+C)	B チケット	C 市委託料 国等補助金	D 支出	
1	未就学児向けワークショップ『アートのABC』	4月・7月・ 9月・11月	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	未就学児を対象とした全4回の連続講座		120	40	40	0	54	14
2	布ぞうり作り講座	6月	30	8	8	0	33	25
	松川村研友会ぞうり部による布ぞうり作り講座							
	昆虫標本を作ろう	7月	10	3	3	0	20	17
	夏休み昆虫展の期間中に開催。小中学生限定							
	大人の塗り絵講座	11月	15	15	15	0	45	30
	松森清昭氏による塗り絵のワークショップ							
5	ワークショップ『梓川賞展関連』	2月	15	8	8	0	50	42
	梓川賞展と連携したWSの開催							
	計		190	74	74	0	202	128

4 コンサート

アカデミア館のギャラリーを活用したコンサートを開催します。

	事業名	開催期間	見込					
			入場者数	収入			支出	A-D 収益
				A 総額 (B+C)	B チケット	C 市委託料 国等補助金	D 支出	
1	アカデミア館春の音楽会 (サブタイトル未定)	3月	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	松本市出身または活動拠点が松本近隣の演奏家によるコンサートの開催		80	16	16	0	50	34
	計		80	16	16	0	50	34

5 施設利用

	事業名	開催期間	見込					
			入場者数	収入			支出	A-D 収益
				A 総額 (B+C)	B チケット	C 市委託料 国等補助金	D 支出	
		通年	20,000	740	740	0	0	740
	合計		23,670	1,030	1,030	0	350	680

○数字は新規事業

松本市音楽文化ホール

1 基本目標

市民の音楽文化の振興と福祉の増進を図ることを目的に設置された施設として、また音楽文化に係る創作、研究、練習、発表及び鑑賞のための専門性の高い施設として、次の項目を基本目標に掲げ管理運営を行います。

音楽専門ホールとして、国内外の優れた音楽家を招聘し世界最高水準の演奏を提供するとともに、優れた演奏家による高校生などを対象としたクリニックの開催を通じ音楽技術の向上を図ります。

松本市出身者や松本市在住で活躍している演奏家による演奏会やセミナーを企画するとともに、市民や音楽団体との共催事業を通じて音楽文化の向上を図ります。

県内唯一のコンサート用オルガン及びホール所有のチェンバロを活用した演奏会や講習会を開催し、特色ある事業を展開します。

地域に密着した施設として、音楽愛好団体などへの活動支援や積極的な育成援助を行います。

2 令和7年度の重点的な取組み

ホール開館40周年の節目であることに鑑み、通常年ではできない規模で招聘事業を企画し、ジャンルにとらわれないコンサートを開催することで市民の音楽経験をより豊かにします。

松本地域の文化活動の発展を担ってきた市民音楽団体と協創し、特別演奏会を開催します。

また、実際に参加することでさまざまな世代の市民に貴重な経験となるステージを提供します。

2名のオルガニスト体制による県内唯一のコンサート用オルガン、ポジティブオルガンなどを活用した演奏会や講習会の更なる充実を図ります。

アウトリーチ事業では、財団他施設との連携をはかり、更に企画を充実させます。

3 利用促進対策

利用者懇談会における音楽愛好団体などの意見を参考に、より利用しやすい施設となるよう常に改善を図ります。また、初回利用者への親切な案内を心がけます。

公式ホームページリニューアルに伴ったアクセス増加を受け、利用者が知りたい情報をより適切なタイミングで正確に提供します。

ホール友の会ハーモニーメイト発行による情報誌「ハーモニー」や新聞、音楽雑誌などへの情報掲載をするほか、SNS (Facebook、X、Instagram) を積極的に活用し、幅広い層の利用拡充を狙います。

音楽文化ホール事業一覧

1 自主事業

招聘事業								
優れた音響を誇る音楽専門ホールにふさわしい海外からの招聘アーティストによる演奏を含む、質の高い公演を楽しんでいただくことを目的とします。今年度は、開館40周年の節目を生かし、トップアーティストを招いてホールの良質な響きをお楽しみいただきます。								
事業名	事業内容	開催期間	見込					
			入場者数	収入		支出	A-D 収益	
			A 総額 (B+C)	B チケット	C 市委託料 国等補助金	D 支出		
			(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
「石田組」松本公演	現在人気トップである石田泰尚率いる「石田組」。松本出身のメンバーを加えた14名の精鋭で聴く特別公演	7月27日	670	4,390	4,220	170	4,390	0
FILM BRASS in MATSUMOTO 2025	令和6年度に好評だったフィルム・ブラスを再び。午前は子ども向けに、午後は一般向けに趣向を変えて開催	9月7日	780	2,390	1,120	1,270	2,390	0
幣隆太郎 コントラバス・リサイタル	OMF他国内外で活躍するトップ奏者、幣隆太郎を中心に、宮田大、秋元孝介、横溝耕一、上野星矢が競演する極上の室内楽	10月4日	650	3,730	3,450	280	3,730	0
海外招聘ピアニスト・特別リサイタル	ホール開館40周年を記念した特別リサイタルを計画中	11月9日	670	8,720	7,220	1,500	8,720	0
中井智弥 箏リサイタル	日本の伝統的な音楽を初春に箏を中心とした邦楽の調べをお楽しみいただく	1月24日	600	2,070	1,950	120	2,070	0
アン・セット・シス 2台ピアノリサイタル	2台ピアノによるコンサート。後半は地元出身の百瀬功汰を迎え、ホール所有のピアノ3台を使った楽しいアンサンプル	3月15日	550	1,940	1,750	190	1,940	0
計			3,920	23,240	19,710	3,530	23,240	0

自主企画事業

ア 特別自主企画

市民音楽団体との協創で送る開館40周年記念の特別なコンサートを企画。また、誰でも気軽に参加ができる合唱企画を、人気の作曲家を迎えて実施します。

	事業名	開催期間	見込					
			入場者数	収入			支出	A-D 収益
	事業内容			A 総額 (B+C)	B チケット	C 市委託料 国等補助金	D 支出	
	ブリティッシュ・プラス・ドルチェ meets ス ティーブン・ミード	5月5日	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	県下唯一のブリティッシュ・プラススタイルの プラスバンドによるコンサート。ユーフォニア ムのソロとともに		650	2,200	1,300	900	2,200	0
	松本モーツァルト・オーケストラ「第九」	10月19日	600	1,460	1,275	185	1,460	0
	当時の演奏様式で編成するベートーヴェン・ シンフォニーシリーズを展開中。集大成は 「合唱付き」でおなじみの交響曲第9番。合唱 団は中信合唱連盟所属者による精鋭で結成							
	花岡千春 with 松本室内合奏団	12月7日	550	2,170	1,315	855	2,170	0
	10年ぶりの特別公演。地元出身のベテラン ピアニスト、花岡千春をソリストに迎えて開 催							
	ザ・ハーモニー・フェスティバル2026 ～信長貴富とうたう～	2月22日	670	2,540	1,095	1,445	2,540	0
	国内屈指の人気作曲家、松本では市民オペ ラでもおなじみの信長貴富を迎えて開催す る市民参加型の合唱フェスティバル							
	計		2,470	8,370	4,985	3,385	8,370	0

イ 経常自主企画

松本にゆかりの深い演奏家、地元の音楽団体とのネットワークを深めると共に、オルガンをはじめとしたホー
ル保有の楽器を活用して、幅広い層に向けた公演を企画します。

	事業名	開催期間	見込					
			入場者数	収入			支出	A-D 収益
	事業内容			A 総額 (B+C)	B チケット	C 市委託料 国等補助金	D 支出	
	第46回新人演奏会	4月13日	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
1	長野県ゆかりの音楽大学等の令和7年春卒 業・修了者によるコンサート		300	600	178	422	600	0

	事業名	開催期間	見込					
			入場者数	収入			支出	A-D 収益
	事業内容			A 総額 (B+C)	B チケット	C 市委託料 国等補助金	D 支出	
		(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	
2	郡司和也 & 衆形亜樹子 2台チェンパロ・リサイタル	4月27日	400	1,780	890	890	1,780	0
	チェンパロ講習会の講師も務める衆形亜樹子による毎年恒例のリサイタル。コロナ禍でできなかった特別版で							
3	ホールオルガニストコンサートシリーズVol. 02	6月1日	650	1,225	1,225	0	1,060	165
	ホールオルガニスト山田由希子が企画・出演するコンサート。アンケートで希望が多かったJ. S. バッハ作品を聴く							
4	おかえりオルガン 2025夏	8月9日	260	790	80	710	790	0
	家族で楽しめる好評のコンサート。「おでかけオルガン」で培った親しみやすいプログラムをホールの良い音響で							
5	ホールオルガニストコンサートシリーズVol. 03	12月17日	400	1,550	1,250	300	1,550	0
	下半期はクリスマスに合わせたプログラムで。「イル・デーヴ」でもおなじみの、テノール・望月哲也の歌とともに							
6	おでかけオルガン	4月25日・ 9月5日 /他調整中	400	1,190	0	1,190	1,190	0
	ポジティブオルガンを使ったアウトリーチ。令和7年度は市立病院への出張など、規模を拡大して実施予定							
計			2,410	7,135	3,623	3,512	6,970	165

共催事業

松本をベースに活動する芸術団体等との共催事業。主催事業の幅を広げ、ホールのもつネットワークを強化します。

	事業名	開催期間	見込					
			入場者数	収入			支出	A-D 収益
	事業内容			A 総額 (B+C)	B チケット	C 市委託料 国等補助金	D 支出	
		(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	
	小林愛実 ピアノ・リサイタル	5月25日	650	40	40	0	0	40
	地元のメディアとの協力事業。ショパン国際ピアノコンクールで注目されたピアニスト、音楽文化ホールに初登場							
	第56回長野県合唱祭	6月8日	650	0	0	0	0	0
	県内の合唱愛好家が一堂に会する、年1回のフェスティバル ホールのオルガンも使用して華やかに開催。 入場無料							

	事業名	開催期間	見込					
			入場者数	収入			支出	A-D 収益
	事業内容			A 総額 (B+C) (千円)	B チケット (千円)	C 市委託料 国等補助金 (千円)	D 支出 (千円)	
	松井秀太郎 トランペット・リサイタル	7月21日	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	ジャズ界の新星としてメディアでも注目を集めている気鋭のアーティストによる松本初ライブ		500	10	10	0	0	10
4	OMFふれあいコンサート4公演	8月6日	2,000	45	45	0	0	45
	セイジ・オザワ 松本フェスティバル 室内楽公演	~ 9月5日						
5	第40回ニューイヤー松本ボーカルフェスティバル	2月1日	300	5	5	0	0	5
	地元ゆかりのボーカリスト共演コンサート ホールとともに歴史を歩み、今年で40回を迎える							
計			4,100	100	100	0	0	100

セミナー事業

ホール所有のオルガン、チェンバロを生かした講習会を開催します。また、優れた演奏家による高校生等を対象としたクリニックの開催、コンサート招聘アーティストによるレッスン・セミナー事業を継続し、音楽技術の向上を図ります。

	事業名	開催期間	見込					
			入場者数	収入			支出	A-D 収益
	事業内容			A 総額 (B+C) (千円)	B チケット (千円)	C 市委託料 国等補助金 (千円)	D 支出 (千円)	
1	第24期チェンバロ講習会	5回	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	講師 = 栗形亜樹子(バイエル修了者対象)		100	750	150	600	750	0
2	初めてオルガン(第65,66回オルガン講習会)	2×6回 単発×2回	180	312	312	0	110	202
	講師 = 小林淳子(一般市民対象) 6週間のコースに加え、単発の講習会も予定							
3	オルガンレッスン(基礎)	通年	200	250	250	0	10	240
	講師 = 小林淳子(初めてオルガン修了者対象)							
4	オルガンレッスン(発展)	通年	200	2,220	720	1,500	2,220	0
	講師 = 山田由希子(基礎コース修了者対象)							
⑤	ヴィオラノコントラバスクリニック	10月5日	50	250	50	200	250	0
	コンサートに出演するトップアーティストによるこの日限りの楽器レッスン。今年には室内楽公演に出演する幣隆太郎、横溝耕一による特別レッスン							

	事業名	開催期間	見込					
			入場者数	収入			支出	A-D 収益
				A 総額 (B+C)	B チケット	C 市委託料 国等補助金	D 支出	
事業内容	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)		
	信長貴富 合唱ワークショップ	2月21日	350	0	0	0	0	
	ザ・ハーモニー・フェスティバルのリハーサルを兼ねて、作曲者から直接作品についてのレクチャーを受けながら、歌うことを楽しむワークショップ							
7	管楽器 & 指揮法クリニック	調整中	100	760	0	760	760	
	講師 = 洗足学園講師陣(高校生対象)							
	計		1,180	4,542	1,482	3,060	4,100	
その他								
	事業名	開催期間	見込					
			入場者数	収入			支出	A-D 収益
				A 総額 (B+C)	B チケット	C 市委託料 国等補助金	D 支出	
事業内容	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)		
	共通事業費	通年		6,613	100	6,513	7,320	
1	事業共通消耗品、広告費、チケット販売手数料等							
	計			6,613	100	6,513	7,320	
合計			14,080	50,000	30,000	20,000	50,000	

○数字は新規事業

2 貸館事業

目標	利用料金収入	20,300千円
----	--------	----------

施設全体を良好な状態に保ち、利用される皆様に気持ちよくご利用いただくために、相手の立場に立った親切な対応を心がけます。

主催公演だけでなく、一般利用者の公演もホームページで積極的に紹介するなど、顧客サービスに努め利用者・鑑賞者の増加につなげます。

3 音楽文化活動支援事業

音楽団体の活動支援

ア 登録団体制度に基づいて使用料を一部減免し、地域における音楽団体の活動を支援します。

イ 音楽団体などの演奏会情報などを広く周知するため、ホール情報誌「ハーモニー」(ハーモニーメイト編集・発行)に掲載します。

ハーモニーメイトの育成援助

団体の自主性を尊重し、事業に協力するとともに育成・援助をします。

音楽関係相談業務

各種演奏会開催に係る、出演者、コンサート企画などについての相談業務を行います。

演奏ボランティア

お出かけオルガン以外にも、オルガニストによる演奏ボランティアを行います。

まつもと市民芸術館

1 基本目標

まつもと市民芸術館管理運営方針に定める「目指す姿」達成のため、次の項目（運営の柱）を掲げ、管理・運営を行うこととします。

目指す姿

誰もが文化芸術に親しみ、創造できる環境を整えることにより、市民の心の豊かさを育むとともに、まちの賑わいにつなげます。

運営の柱

ア 質の高い水準の芸術文化を創造・鑑賞する場とします。

イ 市民の芸術文化の創造を支援し、交流・発表の場とします。

ウ 次代を担う子どもたちに必要な力を養う場とします。

エ 松本のまち全体に活気をもたらす場とします。

オ 多様な人材によるスタッフの雇用に努めます。

2 第2期大規模改修

松本市による第2期大規模改修工事により以下の日程で施設の一部が利用できません。

区分	令和7年度												令和8年度												令和9年度				
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	...	
主ホール																													
小ホール																													
オープンスタジオ																													

リニューアル

3 令和7年度の重点的な取組み

芸術監督団のもと、「ひらいていく劇場」をコンセプトに様々な文化活動を行います。

「松本発」のクリエイション作品を引き続き国内外に発信するとともに、長期改修に入る前には、主ホールでは市民の関心の高い公演を招聘します。

改修中はその期間でなければできない公演を行い、積極的にアウトリーチに出向きます。

改修中も活用できる館内のスペースでレクチャー、ワークショップ、展示などを継続し、劇場に触れる機会を絶やさないようにします。

本年4月1日に施行された改正障害者差別解消法に適應すべくアクセシビリティの強化に努めます。

4 利用促進対策

市民や観覧者の要望を把握するため、アンケート調査などを継続して実施します。その結果は公演ラインナップ編成時の参考とします。

ホームページの充実を図り、チケットクラブ会員を対象とした自主事業のチケット先行販売の拡充を通じて販売促進に努めます。

次代を担う子どもや若者の芸術文化及び芸術館への理解を深めるため、中学・高校・大学などの職場体験やインターンシップを積極的に受け入れます。

芸術文化団体登録制度の適正な運用を行い、貸館に関しても広く開かれた施設として利用促進に努めます。

第2期大規模改修の期間中も使用できる施設を積極的に周知し、利用率の保持に努めます。

まつもと市民芸術館事業一覧

1 自主事業

創造、発信型事業								
芸術監督団の企画を中心に幅広い年齢層に訴求できる音楽、ダンス、演劇など、様々なジャンルの松本ならではの公演制作を行います。								
	事業名	開催期間	見込					A-D 収益
			入場者数	収入			支出	
事業内容		A 総額 (B+C)		B チケット	C 市委託料 国等補助金	D 支出		
	石丸幹二コンサート	4月16日	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	石丸幹二アドバイザー企画。大人向けコンサート		150	3,500	700	2,800	3,500	0
2	『はじめまして!』	7月5日	700	7,000	1,800	5,200	7,000	0
	0歳から100歳までどなたでも楽しめるコンサート							
3	『身体と音楽』	9月	250	2,500	300	2,200	2,500	0
	倉田翠監督企画。劇場でない空間での表現							
	『チェーホフを待ちながら』	11月	1,200	27,000	5,000	22,000	27,000	0
	チェーホフの1幕物ボードビルをオムニバスで(首都圏でも上演)							
5	ひらく古典のトピラ其の5	調整中	150	4,000	400	3,600	4,000	0
	木ノ下亭 第二弾							
6	ひらく古典のトピラ其の6	調整中	150	3,000	400	2,600	3,000	0
	アクセシビリティに配慮した古典芸能公演							
	少年刑務所ワークショップ公演	通年 公演は3月 公演	240	3,500	400	3,100	3,500	0
	少年刑務所ワークショップ+その成果を上演							
	計		2,840	50,500	9,000	41,500	50,500	0

鑑賞・招聘型事業

改修中は外部施設も利用して、芸術館ではできない作品にもチャレンジします。演劇・伝統芸能、ダンスなど、様々なジャンルの作品を幅広い年齢層に向けて提供します。

事業名	事業内容	開催期間	見込					
			入場者数	収入			支出	A-D 収益
				A 総額 (B+C)	B チケット	C 市委託料 国等補助金	D 支出	
(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)			
『オバケッタ』	こども向けのダンス公演	4月12日	200	5,000	500	4,500	5,000	0
『レ・ミゼラブル』(共催)	王道グランドミュージカル	5月9日 ~ 15日	10,000	600	600	0	0	600
山田せつ子ダンス公演	倉田監督がセレクトしたダンス公演	7月9日 10日	200	2,500	400	2,100	2,500	0
Brave Space	屋外で上演するサーカス公演	8月2日 3日	200	3,000	400	2,600	3,000	0
劇団 新感線新作(共催)	人気の劇団の新作公演	9月19日 ~23日	5,000	400	400	0	0	400
『ヨナ』	ルーマニアの巨匠ブルカレーテの新作公演	10月下旬	240	9,000	1,330	7,670	9,000	0
石丸幹二 + 東京フィルハーモニー管弦楽団	石丸アドバイザーが歌と語りでオーケストラに参加	11月下旬	1,000	13,000	6,890	6,110	13,000	0
『root』 / 『アリとキリギリス』	子どもも鑑賞できるダンス公演。ひびのこづえ企画	11月下旬	500	4,000	800	3,200	4,000	0
『狩場の悲劇』	永井愛の二兎社新作書き下ろし公演	12月上旬	150	5,000	700	4,300	5,000	0
阿佐ヶ谷スパイダース新作	長塚圭史作・演出の新作公演、松本市民キャスト出演	12月上旬	150	3,000	400	2,600	3,000	0
倉田翠新作ダンス公演	京都エクスペリメントの新作公演を松本で	1月中旬	200	4,000	600	3,400	4,000	0
1or8『ままごと』	田村孝裕のウェルメイド作品を新たなキャストで再演	2月上旬	150	4,000	500	3,500	4,000	0
計			17,990	53,500	13,520	39,980	52,500	1,000

教育普及・育成・市民参加型事業

市民に、鑑賞だけでなく表現の場も提供します。更に、セイジ・オザワ 松本フェスティバル実行委員会との共催により、「子どものためのオペラ」を開催するとともに、フェスティバル成功に向け、人的・物的な支援・協力を行います。

	事業名	開催期間	見込					
			入場者数	収入			支出	A-D 収益
	事業内容			A 総額 (B+C)	B チケット	C 市委託料 国等補助金	D 支出	
1	栗山民也ワークショップ	5月中旬	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	日本を代表する演出家による演劇初心者に向けたワークショップ		10	500	40	460	500	0
2	高校演劇春季講習会	5月下旬	80	110	110	0	110	0
	高校演劇をサポート、技術を中心とした講習会							
3	OMFこどものためのオペラ(共催)	8、9月	4,000	50	50	0	0	50
	オペラ鑑賞の第一歩として							
4	中高生向け演劇講座	下半期	15	1,200	100	1,100	1,200	0
	中高生対象:出演だけでなく脚本や演出、空間づくりなど、演劇制作の行程を体験							
5	ダンスワークショップ	通年	80	1,000	100	900	1,000	0
	幅広い世代の市民にダンスに親しんでもらうワークショップ							
6	シアターパーク企画	通年	1,000	2,300	450	1,850	2,300	0
	改修中も芸術館に足を運んでもらうために大階段やシアターパークを利用した展示、イベントなど							
	Step into the world from Matsumoto	通年		8,000	0	8,000	8,000	0
	世界に通用するダンス作家とアートマネジメント人材育成プロジェクト							
	まつもと市民オペラ	通年	200	3,000	150	2,850	3,000	0
	稽古とミニコンサート							
9	演劇工場	通年	500	2,000	0	2,000	2,000	0
	様々なジャンルの講座やワークショップなど							
	計		5,885	18,160	1,000	17,160	18,110	50

観光・地域活性化型事業								
行政、各種団体と協働して、文化活動を通じた松本の街の賑わいの創出に寄与します。								
事業名	事業内容	開催期間	見込					
			入場者数	収入			支出	A-D 収益
A 総額 (B+C)	B チケット	C 市委託料 国等補助金		D 支出				
東アジア文化都市(実行委員会)	準備、イベント(開催:令和8年度)		(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
			20,000	0	20,000	20,000	0	0
計				20,000	0	20,000	20,000	0
アウトリーチ事業								
劇場に来ることの困難な世代、地域へ演劇公演などを届け、文化をより身近なものにする動機づけとします。劇場改修中につき、今まで行ってきた演劇に加え、音楽、ダンスなどジャンルを広げて行います。								
事業名	事業内容	開催期間	見込					
			入場者数	収入			支出	A-D 収益
A 総額 (B+C)	B チケット	C 市委託料 国等補助金		D 支出				
1	アウトリーチ	通年	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	市内外の施設へ出向いて公演、演劇に加えて音楽、ダンスも		2,000	3,000	0	3,000	3,000	0
計			2,000	3,000	0	3,000	3,000	0
その他								
実際に劇場で鑑賞する機会のない市民や全国へも芸術館の活動を広報します。また単なる劇場のPRやアーカイブを超えた広報誌を発行します。『ひらいていく劇場』のコンセプトの下、アクセシビリティ強化を図ります。								
事業名	事業内容	開催期間	見込					
			入場者数	収入			支出	A-D 収益
A 総額 (B+C)	B チケット	C 市委託料 国等補助金		D 支出				
1	事業共通費	通年	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	共通広報費、記録費、アクセシビリティなど		23,010	1,000	22,010	24,060	1,050	
計				23,010	1,000	22,010	24,060	1,050
合計			28,715	168,170	24,520	143,650	168,170	0

○数字は新規事業

2 貸館事業

目標	利用料金収入	26,320千円
----	--------	----------

利用者の興行や催事等成功のため、専門的な立場から支援します。

一般利用の開館時間は、午前8時30分から午後10時ですが、利用計画により柔軟に対応します。

また、休館日も利用の少ない日に設定するなど利用者の要望に応えます。

松本観光コンベンション協会など関連団体と連携し、文化芸術活動からコンベンション利用まで、幅広い受け入れを図ります。

芸術文化団体登録制度を通じて、貸館の更なる利用促進を図ります。

3 協働推進事業

来館・観覧者へのサービス向上のため、職員及びボランティアを対象に、劇場フロントスタッフのための技術習得や、接遇等の技能向上を図る各種研修・育成事業を3館の連携事業として実施します。また、来館者の安全確保のため発災時に備えた訓練等を関係者と協力して定期的の実施します。

松本市や近隣の地区・町会が行う防災訓練等に協力します。

4 その他

公演に支障が出ないように、市と連携して適切な施設の維持管理に努めます。

とりわけ、10月からの大規模改修期間は松本市や関係業者との連携を一層密にし、工事の安全施工に協力します。

松本市波田文化センター

1 基本目標

小ホールながら多目的な利用を図れる特徴を活かした幅広い利用を図ります。

自主事業においては、西部地域の学校や団体との関わりを大切にし、鑑賞の場だけでなく、アウトリーチ事業などを引き続き積極的に行います。

貸館にあたっては、地域に密着した施設として音楽愛好家団体などの活動の援助する一方で、広く利用いただけるよう努めます。

2 令和7年度の重点的な取組み

新たな取り組みとして、幼児、親子及び障がい者を対象としたパフォーマンスショーを開催します。単発の公演ではなく、出演者を市民から募るなど周辺地域を巻き込んで継続的に開催していく恒例公演を目指します。

「はた映画上映会」はリピーターのお客さまが多くを占めており、恒例の事業として定着しています。対象客層を中高年層に絞って様々なジャンルの名作映画の提供を進めます。

松本市の西部地域の文化の拠点として、地元の団体、保育園、学校などと連携していく中でワークショップやアウトリーチを行い、身近に芸術と触れ楽しんでいただき、創造する楽しさを実感できる機会を提供します。

3 利用促進対策

利用者の立場に立った専門的技術支援を行うなど、充実した催事となるよう支援し、次回の利用につなげます。

来館者アンケートの結果を参考にするなど、利用者の要望に柔軟に対応します。

経年劣化に伴う故障が利用の妨げにならないよう、保守点検など管理体制の強化により施設の適正な維持保全に努めます。

波田文化センター事業一覧

1 自主事業

鑑賞型事業								
周辺地域の中高齢層を対象とした映画上映会と、幼児、親子、障がい者を対象としたパフォーマンスショーを楽しんでいただけるように努めます。								
	事業名	開催期間	見込					
			入場者数	収入			支出	A-D 収益
事業内容	A 総額 (B+C)	B チケット		C 市委託料 国等補助金	D 支出			
1	「ポケットサーカス(仮)」	3月28日	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	幼児～小学生、親子向けパフォーマンスショー		200	1,610	470	1,140	1,610	0
2	「はた映画上映会」	通年4回	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	上質な映画を楽しんでいただける映画上映		400	720	400	320	720	0
計			600	2,330	870	1,460	2,330	0
市民参加型事業								
合唱の企画が好評だったことから継続していきます。恒例となっているベーゼンドルファーを一般の方に弾いてもらえる機会も、2事業用意し楽しんでいただきます。								
	事業名	開催期間	見込					
			入場者数	収入			支出	A-D 収益
事業内容	A 総額 (B+C)	B チケット		C 市委託料 国等補助金	D 支出			
1	「うたの楽しみ」	通年6回 奇数月 第二木曜日	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	合唱曲を楽しむ参加型企画		480	410	240	170	410	0
2	「第26回ピアノカーニバル」	9月27日	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	ベーゼンドルファーの市民コンサート		25	150	50	100	150	0
3	「来て、観て、笑って、弾いてみて、ベーゼンドルファー」	2月20日 ～ 22日	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	ベーゼンドルファーの自由演奏		25	30	10	20	30	0
計			530	590	300	290	590	0
ワークショップ、アウトリーチ事業								
	事業名	開催期間	見込					
			入場者数	収入			支出	A-D 収益
事業内容	A 総額 (B+C)	B チケット		C 市委託料 国等補助金	D 支出			
1	子ども向けのWSまたはアウトリーチ	調整中	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	身体を使った表現創作を体験する		30	350	30	320	350	0
計			30	350	30	320	350	0

その他								
	事業名	開催期間	見込					
	事業内容		入場者数	収入			支出	A-D 収益
				A 総額 (B+C)	B チケット	C 市委託料 国等補助金	D 支出	
			(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
1	事業共通費	通年						
	共通公演事務用品など			30	0	30	30	0
	計			30	0	30	30	0
合計			1,160	3,300	1,200	2,100	3,300	0

2 貸館事業

目標	利用料金収入	2,900千円
----	--------	---------

(一財)松本市芸術文化振興財団 体制図(案)

